allcinema

# 孤児ダビド物語（1935）

DAVID COPPERFIELD

**メディア** 映画
**ジャンル** ドラマ　文芸
**製作国**　アメリカ
**色彩**　B&W
**時間**　130分
**初公開日** 1935/12
**公開情報** 劇場公開

**【解説】**

ディケンズの長編小説『デイヴィッド・コッパーフィールド』を非常によくまとめた、Ｇ・キューカー初期の代表作。幼くして父親をなくした少年デイヴィッド。生活力のない母はすぐに彼女の財産目当ての冷酷な男と再婚、すぐに他界してしまう。実の祖母のように慕うばあやも継父とその母に追い出され、自身彼らに虐待されたデイヴィッドは、ついには丁稚奉公にすら出され耐え切れず、ほとんど親交の途絶えていた母の姉である伯母を頼って、徒歩で旅をする。伯母は気難しい性格ではあったが彼を歓待し、連れ戻しにきた継父を追い払う。そこで幸福な少年期を過ごしたデイヴィッドはやがて都会で高等教育を受け、社交界をにぎわす令嬢に惑わされるが、幼い頃より彼を慕う娘の真実の愛を悟り、互いの将来を誓い合う。

主人公が成長してからのエピソードは少々月並みなうえに、演出も流したような感じだが、波瀾万丈の前段は小気味よく魅せられ、キューカーの巧さをいまさらながら思い知らされる。演者はだれも素晴らしいが、とりわけ、少年デイヴィッド役のバーソロミューと、奉公に出た彼の下宿先の主人で落ちぶれた会計士だが田舎紳士を気取る好人物を演じるフィールズが傑出している。

**【クレジット】**

| | | |
|---|---|---|
| **監督** | ジョージ・キューカー | George Cukor |
| **製作** | デヴィッド・Ｏ・セルズニック | David O. Selznick |
| **原作** | チャールズ・ディケンズ | Charles Dickens |
| **脚本** | ハワード・エスタブルック | Howard Estabrook |
| **撮影** | オリヴァー・マーシュ | Oliver Marsh |
| **音楽** | ウィリアム・アクスト | William Axt |
| | マックス・スタイナー | Max Steiner |
| **出演** | フレディ・バーソロミュー | Freddie Bartholomew |
| | フランク・ロートン | Frank Lawton |
| | Ｗ・Ｃ・フィールズ | W.C. Fields |
| | ライオネル・バリモア | Lionel Barrymore |
| | マッジ・エヴァンス | Madge Evans |
| | ローランド・ヤング | Roland Young |
| | ベイジル・ラスボーン | Basil Rathbone |
| | エドナ・メイ・オリヴァー | Edna May Oliver |
| | モーリン・オサリヴァン | Maureen O'Sullivan |
| | ルイス・ストーン | Lewis Stone |
| | レノックス・ポール | Lennox Pawle |
| | エルザ・ランチェスター | Elsa Lanchester |

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

| | |
|---|---|
| ウナ・オコナー | Una O'Connor |
| アーサー・トリーチャー | Arthur Treacher |

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.